

南会津高等学校 最後の文化祭

9月9日と10日、南会津高等学校では、第21回南校祭が開催されました。テーマは「青瞬～僕らの心はノーディスタンス～」。来年度から田島高校と統合する予定の南会津高校は、今回が最後の文化祭です。1日目は生徒のみで行われ、クラスごとの仮装やダンスなどのパフォーマンスの発表が行われました。郷土芸能保存会は南郷山口地区の早乙女踊りを披露しました。各クラスのパフォーマンスのあと、地域の高齢者施設や保育所を訪問し交流しました。

2日目は一般公開され、クラスごとの企画のほか、創立当時の写真やアルバムなどが展示されました。写真やアルバムの前には多くの人立ち止まり、現在までをなつかしく振り返っていました。各学年はゲームやおばけ屋敷などの企画で盛り上がりしました。

実行委員長吉崎さんは「豊年まつりと合同開催が出来ず残念でしたが、みんなが頑張る準備を重ね文化祭が出来るととてもうれしい」と話していました。実行委員の星さんは「地域の支えがないと成り立たない高校です。地域の皆さんへお礼を言いたい」と振り返りました。

中村康伸校長先生は「1週間遅らせたが実施できてよかった。生徒らが企画を考え、教員も74年の歴史を振り返る写真展示などで互いに協力し頑張っていた。来年は統合となる。南会津の子供さんたちが入学したいとなるような学校をつくりたい。両校で検討し進めています」とインタビューに答えてくださいました。

玄関には、福島県教育委員会が9月8日に発表した、統合後の南会津高校の新しい制服が展示されていました。女子生徒のスラックスもありました。



仮装でダンス



74年の歴史を写真で展示



第44回少年の主張福島県大会 御蔵入交流館で開催

9月22日、御蔵入交流館で「第44回少年の主張福島県大会」が行われました。県内の市町村から選ばれた中学生16人が出場しました。

最優秀賞は小野中学校の黒田彩未さん「子供が主張できる場所を」でした。田島中学校から出場した杉原夢乃さんと、星このかさんが優秀賞を獲得しました。



卒業生 母校にプロジェクター寄贈

田島中学校卒業生で東京でスポーツマッサージ等の事業を行う大竹健一さんが母校にプロジェクターなどの機器や図書カードを寄贈しました。寄贈式は9月29日田島中学校で行われました。

大竹さんは株式会社ケズトレナー社長で都内で11か所に開院しています。今回、福島がんばれ寄付型私募債の発行を通じ、地域貢献や母校の発展を願い寄贈しました。

寄贈者の大竹健一さんと受託者である東邦銀行新宿支店勝倉支店長が田島中学校を訪れ寄贈式が行われ、全生徒が出席しました。

大竹氏は中学生に「わからないことは学んでください。たくさんの情報を、学びの中に入れていくと役に立ちます。本を読んでください。」とエールをおくれました。



大竹さん



会津高原 そばの花ウォーク

9月3日、南会津町、たかつえ蕎麦畑周辺で、会津高原そばの花ウォークが行われました。みなみあいづ観光が参加者を募集し、県内各地や東京都・埼玉県などからおおよそ70人が参加しました。

たかつえスキー場のロッジをスタートし、農道を歩きながら、ゴルフ場や蕎麦畑をめぐるしました。

そば畑では、そばの花とオカリナの演奏が疲れをいやしました。



そばの花を見ながらウォーク



オカリナ演奏

チャンネル一覧

- 1 NHK総合
- 2 NHK教育
- 4 福島中央
- 5 福島放送
- 6 テレビユー福島
- 8 福島テレビ

- 11 水曜日午後7時より
コミュニティチャンネル
11ch受信設定→UHF帯域
→再スキャン。ご自分で設定できない方は、お電話頂ければ、設定に伺います。

アナログCH

- 2 チャンネルネコ
- 4 スーパーチャンネル
- 6 ガオラ
- 10 コミュニティチャンネル
- 10 朝日ニュースター
- 12 ムービープラス